



# クリーンブースほか生産現場の ソリューション提供で躍進

## 蒲田工業(株)

題字：武田 双雲

さがげ

第55回



クリーンブースの骨格の仮組み。現場で組む前に、工場であらかじめ面ごとに組み上げ、接合部分の金具の具合などをチェックする。現場で組むときには問題が出ない状態にしておくことで、施工時間の短縮など効率アップにつなげる(完成形の写真は同社提供)

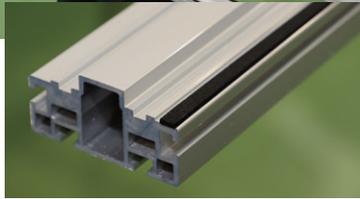




アルミフレームカット機。オーダーメイドなので、指定されたサイズに切断する。フレーム自体も特注品で、オリジナルの金型を使い製造を委託している

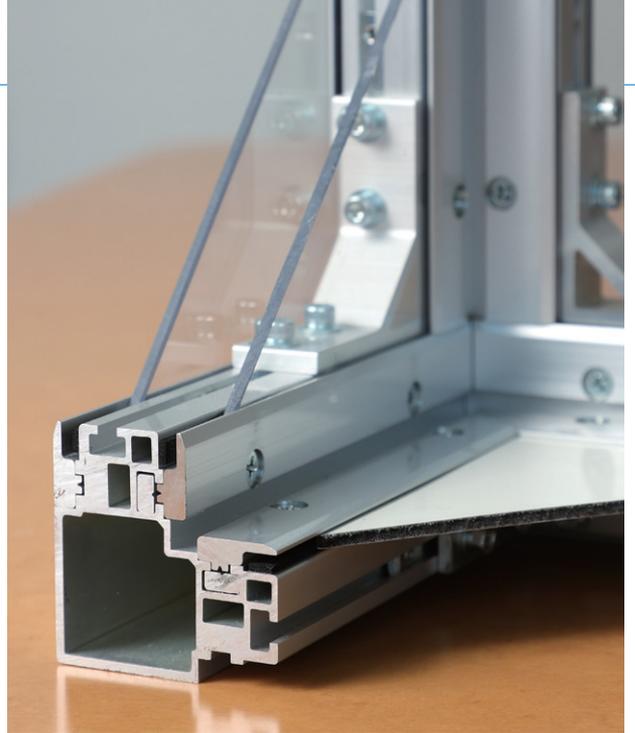


アルミフレームにパッキンを詰める。気密性を確保する上で重要な工程

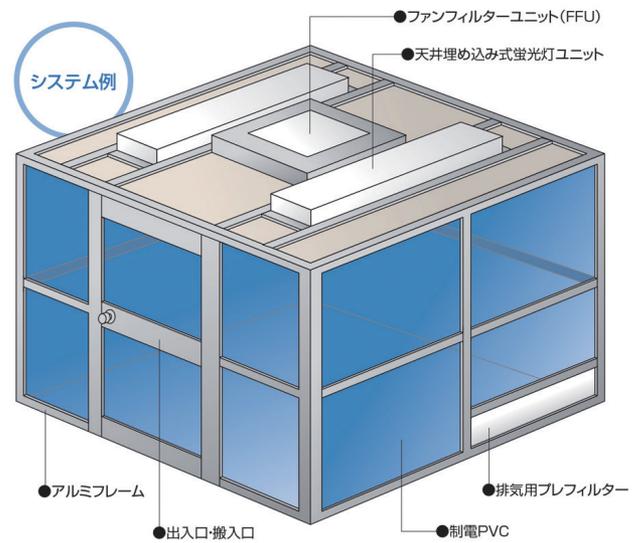


特殊な接着剤を使ってベルトを圧着するエンドレス作業。かつて「ベルトの蒲田工業」といわれた時代からの事業の柱

# ノウハウの蓄積で見積もりも施工も速いのが強み



アルミフレーム接合部の断面模型。同社のノウハウが凝縮されている



クリーンブースの概念図(同社提供)

## 企業データ

### 蒲田工業(株)

本社	東京都港区高輪4-8-33-405		
TEL	03-5420-5760	FAX	03-5420-5271
HP	<a href="https://www.kamata.co.jp/">https://www.kamata.co.jp/</a>		
富士事業所	静岡県富士市五貫島352-1		
TEL	0545-63-1234	FAX	0545-63-5394
創業	1921(大正10)年	設立	1943(昭和18)年10月
資本金	9300万円		
年商	53.5億円(2020年9月期)		
従業員	100名		



「顧客も仕入先も社員も『絶対離さないぞ』の精神で」と意気込みを語る蒲田社長



クリーンルーム施工例(同社提供)



製薬会社向けの展示会の様子。顧客は製鉄、製紙、印刷、化学、食品、医薬と多岐にわたり、クリーン事業で3000件以上の納入実績を誇る(同社提供)

## 生産現場の困りごとに「ワンストップ」で応える

ベルト販売代理店から出発し  
生産現場のニーズの解決へ

生産現場では、製造装置に付随してクリーンな環境をはじめ、必要なものがさまざまにある。このソリューションを提供するのが蒲田工業(株)(東京・港区、蒲田善明社長)だ。蒲田社長の祖父善蔵氏は、動力伝導ベルトやベルトコンベヤーなど、工場で多用される産業機械用ベルトのメーカー羽田調帯(株)(東京・千代田区)に勤務していた。1921(大正10)年、その販売代理店として蒲田商店を創業したのが同社の始まり。ベルトの加工や調達は現在に至るまで続く同社の事業の柱の一つである一方、製鉄・製紙・食品・医薬品など、幅広い生産現場に出入り

するなかで、そこでの困りごとを解決するため、さまざまな製品を扱うようになった。新たな事業の柱として育てた**クリーン事業**。新たな事業の柱をつくろうと悪戦苦闘するなかで、90年代半ばから育ててきたのがクリーン事業だ。工場内では、さまざまな塵が発生する。ラインを防塵ケースで囲って製品を守るニーズは従来から大きく、これがクリーンブースやクリーンルームなどの需要に発展した。当初は仕入れた製品を売っていたが、仕入先の事業撤退でアルミ切断機やCADを買い取り、事業を引き継いだ。いまやクリーンルームは、空気中の汚染物質だけでなく、温度、湿度、

圧力、微量ガス成分、静電気、微震動、電磁波など多様な環境条件についても必要に応じて管理された空間を提供する。高精細加工などに必須のものとなっている。部屋全体ではなく、ラインの一部にクリーン環境を構築するクリーンブースもコスト面から需要は大きい。25年以上クリーンルームを手がけてきたノウハウの蓄積で、見積もりも施工も速い。また、高額の大型クリーンルーム工事でもできる特定建設業許可を取得。新築・改修を問わず、関連工事の一括管理に対応する。さらに、クリーン環境の維持に必要な管理する技術者の育成も、トレーニングやセミナーの開催で対応する。このように顧客の多様なニーズに応えられる体制を構築し、スピード

### 製造業のソリューションカンパニーとして

「お客様の困りごとを解決し、お客様の会社の繁栄に貢献する」というのが、当社の古くからの理念だ」と語る蒲田社長。同社の仕事では、単に注文されたものを納品するだけでなく、現場の困りごとを耳にして、関連部品やサービスも併せて提案することも多いという。「実績、経験に裏打ちされた提案力、コーディネート力、課題解決能力こそが蒲田の強みだ。この力の要となる顧客、社員、協力会社をこれからも大切に続け、絶対に離さない」と蒲田社長は誇らしげに語る。

撮影〃吉田和本文〃商工研島野紀